

船舶事故調査報告書

平成29年3月16日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突
発生日時	平成28年4月17日 10時50分ごろ
発生場所	京浜港横浜区Y2錨地 横浜本牧防波堤灯台から真方位148° 1,300m付近 (概位 北緯35° 26.0′ 東経139° 41.8′)
事故の概要	貨物船COSMIC ACE及び貨物船OCEAN LEADERは、共に錨泊中、OCEAN LEADERが走錨して両船が衝突した。
事故調査の経過	平成28年4月18日、主管調査官（横浜事務所）を指名原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 COSMIC ACE（パナマ共和国籍）、9,929トン 9779927（IMO番号）、SHUNZAN KAIUN CO.,LTD. B 貨物船 OCEAN LEADER（大韓民国籍）、9,004トン 9260976（IMO番号）、DUWON SHIPPING CO.,LTD.
乗組員等に関する情報	A 船長A（フィリピン共和国籍）、免状不詳 B 船長B（大韓民国籍）、免状不詳
負傷者	なし
損傷	A 左舷船首部手摺りに曲損等 B 右舷中央部ブルワークに小破口等
気象・海象	気象：天気 雨、風向 南、風速 約20m/s 海象：波向 南南東、波高 約1m 神奈川県横浜市には、4月17日04時38分に強風注意報及び波浪注意報が発表され、本事故時も継続していた。
事故の経過	A船は、船長Aほか18人が乗り組み、京浜港横浜区Y2錨地に錨泊中、B船の走錨を目撃した当直者の報告を受け、揚錨の準備をしていた。 B船は、船長Bほか16人が乗り組み、京浜港横浜区Y2錨地に錨鎖6節を伸出して錨泊中、走錨した。
分析	A船は、錨泊中であつたものと考えられる。 B船は、風浪で走錨したものと考えられる。
原因	本事故は、B船が、風浪で走錨したため、錨泊中のA船に衝突したものと考えられる。